

## 第 60 回「協同教育研究会」開催のご案内

研究会代表 安永 悟  
(久留米大学 文学部)

残暑お見舞い申し上げます。皆様、お元気でしょうか。

この夏も九州北部に位置する筑後地方も「命に危険をおよぼす」ほどの猛暑に襲われています。呉々もご自愛ください。

さて、第60回「協同教育研究会」の準備が整いましたのでご案内申し上げます。詳しい内容は下記の通りです。皆様の参加をお待ちしています。参加を希望される方は、協同教育研究所のホームページ（HP）から申込をお願いします。これまで同様、当日参加も受け付けます。案内が直接届いていない方も歓迎します。

\*

今回の研究会は通算60回目の開催となります。この節目となる研究会に、安永研究室の出身であり、三重大大学の長濱文与先生を講師としてお迎えすることができました。実に感慨深いものがあります。

本研究会の第1回は2010年6月26日に開催しました。当時は「授業づくり研究会」と称していました。その後、2021年2月27日開催の第51回から名称を「協同教育研究会」と改め、今日に至っています。

この間、実に多くの皆様に多大なるご協力とご支援を受けてきました。研究会に登壇いただいた皆様、研究会の企画運営に尽力いただいた皆様はじめ、すべての関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

また、本研究会は久留米大学比較文化研究所から後援をいただいています。加えて、初年次教育学会の「初年次教育実践交流会」、日本協同教育学会の「九州地区研究会」、全国個集研の「支部研究会」としても認めていただいています。関係団体各位のご理解とご支援に深く感謝申し上げます。

記

1. 日 時 : 研究会・2024年9月28日(土) 14時00分～17時20分
2. 場 所 : 久留米大学御井本館3階 13BC 教室  
キャンパスで一番大きな建物の3階です。  
<http://www.kurume-u.ac.jp/soshiki/3/access.html>
3. 参加資格 : 協同教育（学習）および「協同」一般に関心のある方

4. 参加申込：協同教育研究所「結風」のHP (<http://yuikaji.me/>) の「イベント参加受付」からお願いします。記入にあたっては（注意）を参考にしてください。

- (注意) ・イベント名：「協同研60回」 ・イベント開催日「2024/9/28」  
・携帯電話番号はハイフンなしで。例「09012345678」  
・返信がない場合は下記「問合せ先」まで連絡ください。

## 5. 研究会のテーマ： 「協同探究活動の実際と課題」

アクティブラーニング型授業の代表格である学び合いを中核とした問題基盤型学習やプロジェクト型学習などの学習法は高等教育の現場においても広く活用されています。その有効性を再度議論する必要はないと思います。しかしながら、これらの学習法に期待される成果をいかに実現するか。これは、常に吟味されるべき重要な課題です。参加する学生が嬉々として学び合い、共に変化成長する喜びを共有できる授業づくりはいかにあるべきか。今回の研究会では、協同教育の理論と方法に基づく探究活動を「協同探究活動」と称して、その実際と課題について検討します。

## 6. 研究会の内容

(1) 挨拶・導入 35分(14:00-14:35)

- a. 担当： 安永 悟（久留米大学・文学部）  
b. 内容：  
① 挨拶と学びの場づくり  
② 協同探究活動について

(休憩 5分)

(2) 講演「全学的なPBL教育の展開と到達点および課題」 (14:40-16:10)

- a. 講師： 長濱文与（三重大学・教育推進・学生支援機構）  
b. 内容： 三重大学では2004年の国立大学法人化以降、PBL（Problem/Project based Learning）教育の導入と展開を核として全学的な教育改善を進めてきました。今回は、本学の教育改革の経緯を簡潔にご紹介し、現在の到達点とそれに至る具体的な方法、そして、更なる改革を展望した課題について話題提供いたします。  
c. 方法： 講師の解説とグループでの対話・全体での質疑応答を繰り返します。

(休憩15分)

(3) 全体討議「嬉々として学び合える学生の姿をもとめて」 50分 (16:25-17:15)

- a. 担当（ファシリテーター）： 安永 悟（久留米大学・文学部）  
b. 内容： 学び合えない学生、学び合わない学生、手抜きをする学生など、協同探究活動に乗れない学生や乗ってこない学生、すなわち嬉々として「学び合えない学生」が少なからずいます。彼らの存在は授業の質に大きく影響します。教師として彼らをどのように理解し、どのように対処すればいいのでしょうか。

同時に、「学び合えない学生」は協同探究活動をどのように捉えているのでしょうか。また、彼らと共に活動することを求められている仲間の学生は彼らをどのように理解して、どのような働きかけをしているのでしょうか。授業に参加している学生の思いにも留意しながら議論を深めたいと思います。

c. 方法 : 参加者全員参加による対話。

(5) 閉会

5分 (17:15-17:20)

## 7. 情報交換会（懇親会）のお知らせ

研究会終了後、下記の要領で情報交換会（懇親会）を開催します。

参加希望者は上記「4.参加申込」と合わせて9月20日（金）までに、協同教育研究所「結風」のHPから申し込んでください。

場所：久留米大学御井学舎学生会館2階・レストラン「櫛（けやき）」

時間：18時00分~20時00分

会費：4,500円

(注意) 直前の取り消しには応じかねます。参加されなくても参加費を徴収することがありますので、予めご了承ください。

問合せ先：ご不明な点があれば、次までお願いします。

office@yasunaga.me

以上